

人と音を結び
Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F
TEL (052) 678-5310 FAX (052) 678-5330
http://clanago.com

プレイガイド
アイ・チケット
☎0570-00-5310

Motty

ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO
①舞台イベントの企画制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社マネージメント・プロ
〒461-0004 名古屋市中区葵2-11-22 アバンテージビル301
TEL: 052-508-5095 FAX: 052-508-5097
E-mail: mane-pro@mane-pro.com
HP: http://www.mane-pro.com

新春を飾る和洋のオペラ競演

藤原歌劇団が「イル・トロヴァトーレ」

2月5日 愛知県芸術劇場で開催 「リベンジ果たす！」と笛田博昭



主演の笛田博昭と小林厚子

「この作品で不本意だった前回のリベンジを果たす。2月5日(午後2時)愛知県芸術劇場大ホールで開催される藤原歌劇団オペラ「イル・トロヴァトーレ」(ヴェルディ作曲)に主演する笛田博昭(名古屋)

「この作品で不本意だった前回のリベンジを果たす。2月5日(午後2時)愛知県芸術劇場大ホールで開催される藤原歌劇団オペラ「イル・トロヴァトーレ」(ヴェルディ作曲)に主演する笛田博昭(名古屋)



井原 義則

永井 秀司

名古屋二期会は「月の影―源氏物語」

3月5、6日 芸術創造センターで



天野 久美

久保田道子

美男、美声の主人公。そして彼を取り巻く十数人の歌姫たち。めくるめく展開する平安の歌物語。名古屋二期会などが芸術創造センターと共催す。

またた和歌をアリアに、現代語の解説をレチタティーヴで語る本格的和声オペラ。主人公・光源氏と、高貴な女たちの喜びと哀しみが、美しくも官能的なメロディーでつづられる。光源氏は永井秀司と井原義則がダブルキャストで演じる。

音楽監督・指揮の倉知竜也は「五線譜に書かれた現代曲ではあるが、邦楽の旋律とか、間々意識した日本人でなければ理解できない音楽。光源氏の魂が通奏低音のよめ、女性遍歴を重ねます。

DRESS SHOP/アンクレール/Enclair
〒465-0025 名古屋市中区東上社1-506-1F
☎(052) 739-6155 OPEN 11:00-19:00
定休日:月曜 ※水曜日のみ営業時間は11:00-17:00です

INSTA始めました! LINEはアットマーク
DRESS SHOP ENCLAIR

弾ける若さ、個性ふりまく有望株

シャソンの扉



表情豊かに歌うタニカナ

作品の極め付け」とされる数々のアリア。中でも第1幕の「穏やかな夜」2幕の「鍛冶屋の合唱」

よ、恐ろしい炎を「4幕の合唱」「ミレーゼ」「われらの山へ」など庄巻のメロディーが聴衆を魅了する。また笛田の歌う「見

よ、恐ろしい炎を「4幕の合唱」「ミレーゼ」「われらの山へ」など庄巻のメロディーが聴衆を魅了する。また笛田の歌う「見

OPERA
月の影
源氏物語
指揮 倉知竜也
演出 右来左往

作曲 尾上和彦
原作 紫式部
台本 ツバタナ・クリステフ

名古屋二期会・名古屋オペラ協会
名古屋演奏家ソサエティーによる芸術オペラ

名古屋芸術創造センター ホール
2022年 3月5日(土) 13:00 開演/18:00 開演
3月6日(日) 11:30 開演/16:30 開演
※開場は開演のそれぞれ60分前

チケット/1階席 5,500円(自由席)、2階席 4,000円(自由席)
友の会・協賛者割引 1階席 4,950円・2階席 3,600円

※事業団友の会会員(前売りのみ)・障がい者手帳等をお持ちの方は、1割引。
購入時に会員証・障がい者手帳等をご提示ください。
障がい者の方はご本人と付添1人まで割引料金でお求めいただけます。

主催:名古屋芸術創造センター TEL052-931-1811、名古屋二期会 TEL052-380-5416
協力:名古屋演奏家ソサエティー、名古屋オペラ協会、徳川美術館、大徳山石山寺、Sonica INSTRUMENTS
後援:一般社団法人声藝会、名古屋教育委員会、愛知県、愛知県教育委員会、公益財団法人愛知県文化振興事業団、愛知芸術文化協会(ANET)
助成:文化庁文化芸術振興補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)及び独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団法人東急財団、公益財団法人ロームミュージックファンデーション、公益財団法人UJF信託芸術文化財団

舞台批評

俳優館制作「かもめ」

森剣（俳優館）プロデュースによる文化庁公演「かもめ」（台本、演出・八代将弥）を見た。

幾度か見てきたチェーホフの代表作だが、今回ほど面白いと思ったことは

演出◎、美術◎、プロデュース◎



一部に水を張った「かもめ」の舞台

平塚は脱力した演技で好演。小説家は登場人物の中で唯一、冷静沈着な視点を保ち続けるのである。その小説家の恋人で、盛りを過ぎた大女優を演じた

平塚は脱力した演技で好演。小説家は登場人物の中で唯一、冷静沈着な視点を保ち続けるのである。その小説家の恋人で、盛りを過ぎた大女優を演じた



A A F 戯曲賞「ねー」(写真・Naoshi Hatori)

小野には自分分が強く意思表示できるテーマ、未だ答に迷っているテーマを舞台に載せていく決意があり、今井はその思いを生々しくつかみ出して見せた。客席に広がりそうである

作家、演出家の気迫があふれた

A A F 戯曲賞「ねー」

第19回 A A F 戯曲賞

「ねー」(小野晃太郎・作)が上演された(21年11月21-23日・県芸術劇場小ホール)。

演出は俳優としても活躍する今井朋彦。レイプ、暴力、勝手な正義感による殺人、SNSでの攻撃

など、現代社会の闇を凝縮して描く。18人の役者は被害者と加害者、生者と死者、告発する者と断罪される者など、さまざまな存在を担い、それぞれの理屈や怒り、迷い、やるせなさを濃密に積み重ねていく。どのテーマも脇には流されず、ヘビーに語られ、全てが絡み合

ソリスト並みの実力示した「東混」

ACO「第九」

愛知室内オーケストラ(ACO)の「第九」を聴いた(21年11月30日・愛知県芸術劇場コンサートホール)。残念ながら称賛できる演奏ではなかった。いかにプロとはいえず、オーケストラ59人のうち半数以上の34人が客演では、致し方ない。

高橋絵理(S)、清水華澄(M)、ジョン・健・ヌッ



2階席を使ったACO「第九」

合唱の東京混声合唱団(30人)は、それぞれがソリスト並みのパワーと、正確な音程で存在感を示した。ただ、覆面のようなマスク姿はいただけない。今回のACO公演には「東混シリーズ第1回」のタイトルが付いた。次回は脇役でなく、東混を主役にした公演を聴きたい。指揮はウィーン在住の十束尚宏が行った。(茂)

間奏曲

結末は、粗筋を聞くと賛否が出そうだがこの戯曲の大きな個性。対立する同士の話し合いは、全編を通して人々を苦しめたことだ。しかし乗り越える方法は、結局人々に任されている。私たちが生きる世界の陰しさは神の力でも解消される気がしないのだ。(竹本)

利点もあった?! 劇場のコロナ規制

しかし、慣れてしまえばそれが普通になり、あまり苦にはならなくなった。うっとうしい気がしたマスクも、しなないと逆に違和感がするようになった。それが感染予防に効果があるなら、躊躇(ちゅうちゅう)せずしたい。

私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポーター会員を募集しています。会費は年間600円(税込)のみ。会員には小紙を毎月お届けするほか、紙面にお名前を掲載(希望者のみ)。会員

和光写真/南テス・大阪/三光/Hide Dance Lab./南ビデオ映社/松岡伶子バレエ団/川口節子バレエ団/NORIKO BALLET STUDIO/かやの木芸術舞踊学園/春日井市日本舞踊協会/メリー・アーティスト・カンパニー/特定非営利活動法人日本室内楽アカデミー 理事長 佐々木伸利子/Office KAN/ミュージカルアカデミー-KAO/フィルハーモニー・ウィーン/名古屋/明珠会 山村菜乃/川島ナナバレエ研究所/スマイル・ミュージカル・アカデミー/Rose Ballet Academy/越智インターナショナルバレエ/Rrバレエスタジオ 杉江瑠美

センスにあふれたHIROの演出



「間違った喜劇」のワンシーン



「綺譚/鹿鳴館」のワンシーン

田英美)。出演者たちの朗読も悪くなかった。

2組の双子の兄弟は、それぞれ同一人物が演じた。衣装の一部や照明を替え区別化を図ったが、観客にこの戯曲の面白さが伝わったか否かは疑問だ。

違和感なかった男役女優の活躍

「綺譚/鹿鳴館」

女優・いのこ福代がプロデュースする「なごや芝居の広場」第5弾「綺譚/鹿鳴館」(作・結崎涼、

譚/鹿鳴館)作・結崎涼、

から30年。時の外務卿(大

原弘恵(ダンス)ほか。結

加藤昌則のクラシック講座 Season 5

「室内楽」「ピアノ曲」についてそれぞれの特徴、名曲に隠された秘密など、時代性とともに解説いたします。加藤センセイならではの切り口に、クラシック音楽の新しい楽しみ方を発見して必見! クラシック音楽を知識とともに体感する贅沢企画です!

室内楽 第2回 2022年1月26日(水) 15:00開講[14:30開場]

ピアノ曲 第3回 2022年3月10日(木) 15:00開講[14:30開場]

TICKET 1回券 前売り当日ともに 2,500円【全自由席】

※未就学児童の入場はご遠慮ください。※前売りの時点でチケットが売り切れてしまう場合、当日券の販売はありませんのでご注意ください。※状況によりお客様の安全なご参加が難しいと判断した場合、直前の公演中止等の可能性があります。最新の情報は、メニコンビジネスアシスト(MBA)イベント・クリエーション部のウェブサイトでご確認ください。

公演の詳細は 電話 052-935-1630 (平日10:00~18:00) 新年は1月5日より営業

HITOMIホール 名古屋市中区栄三丁目21番19号 メニコンANNEX 5F

クラシック名古屋のプレイガイド
「アイ・チケット」

多くのクラシックコンサートのチケット
販売が、ホール、座席のことまでオペレー
ターが、丁寧に対応いたします。
ホームページからもチケット購入ができる、
便利なクラシック専門のプレイガイドです。